

令和7年度第48回卒業式

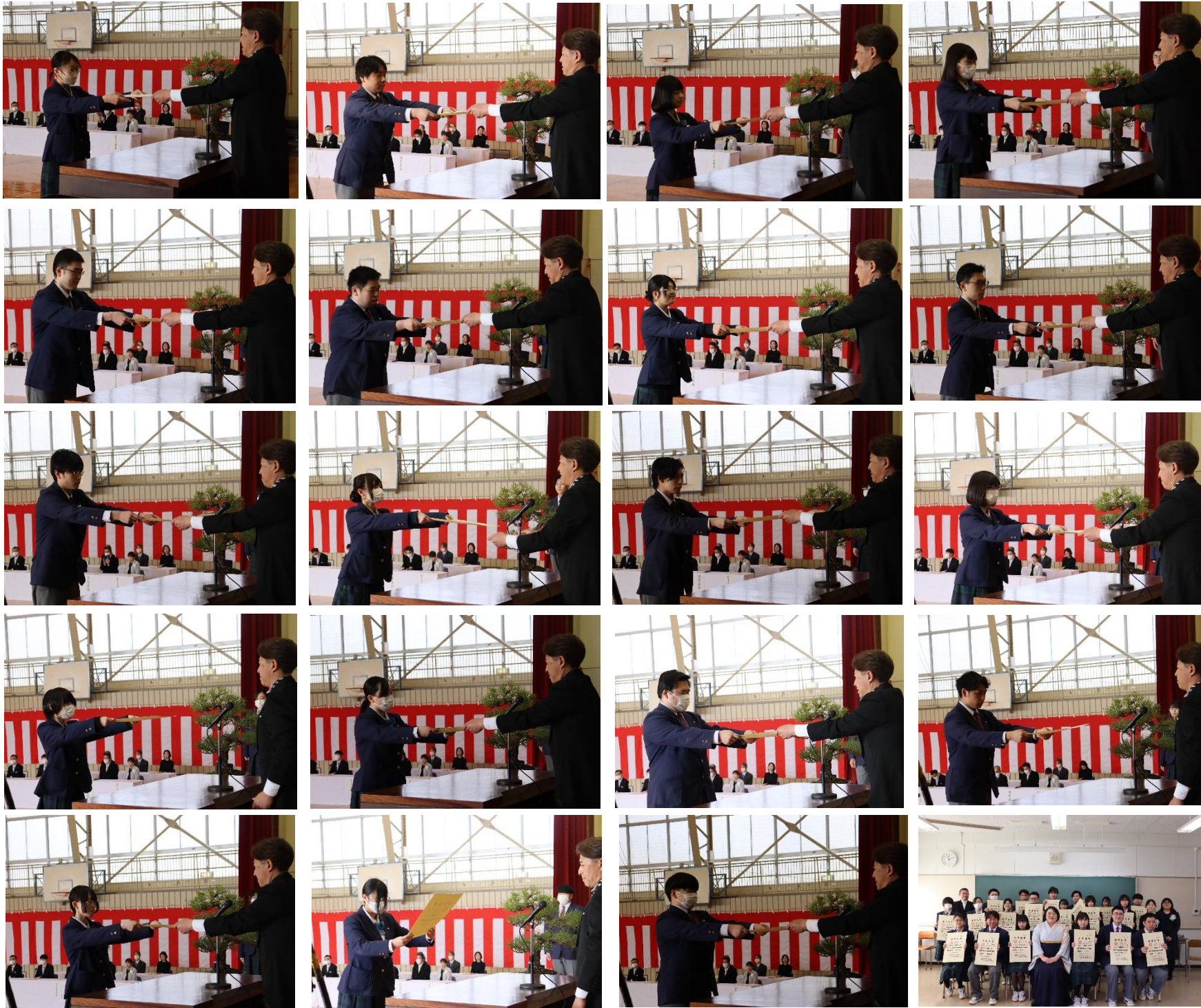
卒業生の前途に幸あれ!



令和8年3月27日

3月号

発行: 宮古北高等学校



令和八年三月一日(日)に第四十八回卒業式が九名のご来賓のご臨席を賜り、本校第一体育館で挙行されました。当日は卒業生の門出をお祝いするかのような暖かい日差しが降り注いでいました。

校長式辞では、「今日卒業式が終わり、その宮北の制服を着たまの姿で、心の中に残っています。教え子として、それは生涯変わることがありません。教職員を代表して、心の中でいつも皆さんの幸せを願っていることをお伝えします」と温かい言葉を述べられました。来賓祝辞ではPTA会長の鈴木様から「どんな

に時代が進んでもAIには真似できない人と人とのつながりがあります。皆さんには、自分らしく何かに夢中になれる時間と、誰かと心から笑い合える関係をどうか大切にしてほしいのです。」とエールを送られました。送辞では生徒会長の二年豊間根快成さんから「三年生の皆さんが築き上げてこられたこの親しみやすい良い雰囲気のある学校を大切に受け継いで、さらに発展させていきます。」と述べた後で、三年大下真寿さんが、言葉の持つ陰と陽の部分に触れながら「もともと弱い人間なので、言葉の持つ力を理解し、支え合っていければ良いのではないだろうか」と力強く答辞を述べました。進路先もクラス場所も多岐に渡る十九名の卒業生、誠実、剛健、進取の気持ち忘れず、新天地で大きく羽ばたいてください。今後の人生、幸多からんことを祈っています。

表彰式・終業式・離任式・退任式

三月二十三日(月)表彰式・終業式・離任式・退任式が行われました。表彰式では一カ年皆勤者として二年上坂美月さんが、また、一カ年精勤者として二年伊東大智さんがそれぞれ代表で賞状を授与されました。

終業式では校長先生がクラーク博士の有名な一言の紹介しながら、「大きな夢をもって、その実現に向けて頑張ってください」と話されました。

離任式は二名の職員のご紹介がありました。館洞先生は、盛岡二高へ、長澤事務長さんは盛岡死傷支援学校へ、それぞれご栄転となります。

また、三浦校長先生は盛岡市立高校へご栄転となるため退任式を行いました。「学校は笑いに来るところ」と常におっしゃっていた三浦校長先生が、お別れライブを開いてくれました。新天地での活躍をお祈りいたします。



お知らせ

学校ホームページ、ノートのページへのアクセスがしやすくなるようQRコードを載せます。ノートのページでは主に行事での様子を写真中心にお伝えしていきます。ぜひアクセスしてください。

学校ホームページ



ノートのページ



【編集後記】

三月は別れの季節。様々な思いが去来します。違うステージへ羽ばたく卒業生、新天地での活躍が期待される校長先生以下二名の教職員の方々。頑張ってくださいという思いと、四月から、これまでの共に生活していたという日常が非日常になってしまおうというさみしさで心が落ち着かない時期です。しかしながら、落ち込んでいる暇はありません。新入生と新たに赴任される先生方との出会いはもうすぐです。

令和八年三月二十七日
文責 宮古北高校副校長